

現在・過去・未来

～歴史を知り、未来を創造する～

未来を創造することは楽しいことですね。そのためには、今現在そして過去の歴史を知ることが大切であると思います。なぜならば、過去の成功や失敗事例（歴史）を知ること、それが土台となって未来を創造することができると思うからです。

今年度の修学旅行は、大阪・関西万博と京都、まさに未来と過去の歴史を体験できる良い機会だと感じています。

「万博」は世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、地球規模のさまざまな課題に取り組むために、世界各地から英知が集まる場です。1970年に日本、そしてアジアで最初に開催された大阪万博(EXPO'70)は日本の高度経済成長をシンボライズする一大イベントとなりました。私も当時、何度か足を運び、その様子を鮮明に覚えています。2025年大阪・関西万博は、2005年に開催された愛・地球博に続き、20年ぶりに日本で開催される国際博覧会です。

「万博」では新しい技術や商品が生まれ、生活が便利になる「きっかけ」となります。エレベーター(1853年、ニューヨーク万博)、電話(1876年、フィラデルフィア万博)、ファミリーレストラン、ワイヤレステレフォン、電気自動車、動く歩道(1970年大阪万博)、ICチップ入り入場券、AED、ドライミスト(2005年愛知万博)、皆さんにとっては当たり前にあるものばかりで驚きはないかもしれません。EXPO2025のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。どんな新しい技術や商品の「きっかけ」になるか楽しみですね。

そして、タイムスリップ、歴史の宝庫である京都、これからの未来を創造していく皆さんの土台としてもらいたいと思います。

3年生の皆さんが考えたスローガンの「創造・協調・感謝 ～思い出と学びを刻み、仲間と共にStep up!～」、歴史と未来を体験して創造し、今の仲間と協働して、感謝し感謝される修学旅行、思い出をたくさん作って、一人ひとりがステップアップすることを心から応援しています。

前川 秀幸